

YOKOSHIN NEWS

令和5年3月30日
横浜信用金庫

《よこしん》景気動向調査結果について

—2023年1～3月期実績、4～6月期予想—

横浜信用金庫（理事長 大前 茂）では、定例（四半期）の「景気動向調査」を実施いたしました。調査結果の概要は以下のとおりです。

【業況判断DI】

全業種総合業況判断DIは前期より改善、来期は悪化する見込み

- 今期（2023年1～3月期）の全業種総合業況判断DIは、前期比0.9ポイント上昇の2.7と改善した。来期は、今期比0.1ポイント上昇の2.8を見込んでいる。
- 製造業の今期業況判断DIは、前期比1.7ポイント上昇の2.6となった。来期は、今期比0.5ポイント上昇の3.1を見込んでいる。
- 非製造業の今期業況判断DIは、前期比4.3ポイント低下の0.0となった。来期は、今期比8.6ポイント上昇の8.6を見込んでいる。

【特別調査】「中小企業におけるデジタル化への対応について」

- | | |
|--------------------------|--------------------|
| ・ 適格請求書発行事業者の登録申請（課税事業者） | 既に登録申請を行った（69.7%） |
| （免税事業者） | 近いうちに登録申請予定（51.8%） |
| ・ 電子帳簿保存法の認知度 | 意味はある程度わかる（54.7%） |
| 〃 への対応状況 | 一部対応できている（43.2%） |
| ・ 企業間資金決済における手形の利用 | 利用していない（61.7%） |
| 〃 「でんさい」の利用 | 利用していない（79.6%） |
| ・ デジタル化投資の費用対効果 | あまり満足していない（32.2%） |
| 今後のデジタル化投資 | 現状維持の予定（54.2%） |
| ・ デジタル化を進めるに際しての問題点・課題 | 費用対効果の把握が困難（25.7%） |

<調査概要>

調査対象：当金庫取引先（法人・個人事業者）679先 有効回答数：676先
調査方法：営業店職員による聞き取り調査 調査時期：令和5年3月上旬

※その他詳細につきましては、「《よこしん》HP⇒法人のお客さま⇒景気動向調査」をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先 経営企画部：萩原、高橋 電話：045-680-6912

 横浜信用金庫